

真生会富山病院を受診された患者の皆さま

当院は下記の研究を実施しています。この研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報等を研究目的に利用または提供することを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせ下さい。

研究課題名	OCT Angiography によって検出された未治療静止性黄斑新生血管の滲出性変化をきたす予測因子の検討
当院の研究責任者(所属)	楯 日出雄 (真生会富山病院アイセンター)
他の研究機関および各施設の研究責任者	該当なし
本研究の目的	本研究の目的は、未治療黄斑新生血管(MNV)の経過観察において滲出性変化をきたした症例と静止性のまま滲出性変化を認めない症例を比較検討し、活性化する予測因子を同定することにあります。予測因子を明らかにすることで、来院頻度や通院までの期間、治療介入のタイミングに寄与できると思われます。
調査データの該当期間	研究実施期間:承認日から2026年6月30日 調査データの該当期間:2015年5月1日から2024年11月30日
研究の方法(対象となる方)	① 年齢:50歳以上 ② 性別:不問 ③ 入院/外来:外来のみ ④ 病態:初診時に未治療で滲出性変化を認めない1型MNVを有するもの
研究の方法(使用する情報)	・患者背景:年齢 性別 屈折値 視力 眼軸長 反対眼の状態 ・検査項目:中心網膜厚 中心窩下脈絡膜厚 MNVの長さ 脈絡膜血管密度 MNV面積 MNV flow面積 MNV位置 MNV形状 滲出群の再発回数 滲出群の滲出性変化が出現するまでの期間 滲出群の抗VEGF薬の投与回数
試料/情報の他機関への提供	該当なし
個人情報の取り扱い	使用する情報から氏名や住所等の対象者を直接特定できる個人情報は削除いたします。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も対象者を特定できる個人情報は使用いたしません。
本研究の資金源(利益相反)	本研究に関連し、開示すべき利益相反はありません。
相談・問い合わせ・苦情	電話:0766-52-6979 担当者: 楯 日出雄 (視能訓練士)
備考	